

## 2.1.1 機能紹介 熱弾塑性FEM

• 溶接解析手法(JWELDで採用している手法)

	固有ひずみ法	熱弾塑性FEM
手法の概要	固有ひずみを用いた変形のみの解析 ・ 固有変形データを利用した予測 ・ 1ステップ計算	応力ひずみ場、温度場を計算する詳細な解析 ・ 時間増分法 ・ 熱構造連成解析
必要なデータ	固有変形データ	温度依存の材料物性 熱源の定義
計算時間	数分~数十分	数時間~数日
メリット	計算時間が短い	結果の情報が多い
課題	条件ごとに固有ひずみデータの準備が必要	溶け込み形状が必要 計算時間が長い

**Welding Designer &JWELD for LS-DYNA** 





